

～R7.道徳通信「さくら moral education」第3弾～

今年度も残すところあとわずかとなりました。今年度の課題は、昨年度の取組から、「自己を肯定的に捉えられるように、そして児童一人一人が自信をもって主体的に学べるようにしていくこと」とし、道徳科はもちろん、あらゆる行事や教科などの道徳教育において取り組んできました。

令和6年度「うつのみや学校マネジメントシステム」全体アンケート結果を見ると、【A5：児童生徒は、自分のよさや成長を実感し、協力して生活をよりよくしようとしている。】の設問において、児童の肯定的回答割合が89.4%で昨年度の89.6%と同等でした。また、【A1：児童生徒は、他者と協力したり、必要な情報を集めたりして考えるなど、主体的に学習に取り組んでいる。】の設問において、児童生徒の肯定的回答割合は、90.9%で昨年度の90.7%と同等でした。

この結果から、全校児童約90%の自己肯定感を保つことはできたと思われます。様々な課題に対し、頑張って取り組んだ子、できるようになったことが増えた子、協力して壁を乗り越えることができた子…。子供たちのこういった姿を見る度に、我々教職員は子供たちと共に喜び、大いに褒め称えてきました。子供たちの笑顔が見られるのは、本当に嬉しいものです。そして、子供たちを認め、励まし、支えてくださった保護者や地域の皆様にも、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今後の課題としては、まだ、「全員の自己肯定感を高めることができた。」とは言えないので、その課題解決策を考えていきたいと思います。子供たち一人一人を見つめ、向き合い、個に応じた対応が図れるようにしていきたいです。来年度も、保護者や地域の皆様のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

担任の先生に聞きました！～子供たちの1年間の成長～**【1年生】**

- ・きまりを守るのは、「みんなが気持ちよく生活するため」ということを発見しました。

【2年生】

- ・きまりがある理由を考え、きまりの大切さを感じることができました。

【3年生】

- ・仲間同士で優しく見守ったり、声を掛け合ったりするなど、心が優しく思いやりにあふれていました。

【4年生】

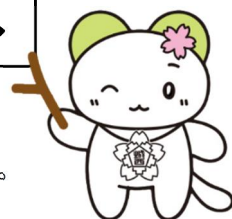
- ・友達と励まし合いながら生活しています。体育の授業では、勝ち負けにこだわらず友達に「ドンマイ！」と声援を送る姿が見られました。

【5年生】

- ・高学年になって、自分のことだけでなく、周囲の様子を見られるようになりました！

【6年生】

- ・6年生の自覚をもち、積極的に行動できるようになりました！



兄弟のように仲が良い！～6年生を送る会編～

2月27日に「6年生を送る会」が行われました。6年生と一緒に過ごすのも、あとわずか。一緒に笑い、遊び、楽しく過ごし、また1つ思い出ができました。学校の中心となって、活躍してくれた6年生。それぞれの道で、自分らしさを発揮し、輝いてください！応援しています！

